

4 班 の ミーティングレポ

広島湾の魅力発見!! (ほんの一部をご紹介...)

【広島湾の魅力あるモノ】

史跡と歴史の魅力
 旧海軍兵学校/遭唐使資料館
 /歴史冒険資料館/広島港
広島湾の自然・入り江
 無人の入江/鹿の入江
 /三日月形の入江
宮島の自然(海と山)を紹介するプログラム

【広島湾の魅力あるコト】

海岸風景
 コンビナートの灯り
 自動車輸送の風景
 沿岸の風景
 沿岸都市と島のコントラスト
 極楽寺からの風景
身近で釣りができる
 漁業資源・魚種が豊富
 太田川と海を結ぶバトム・シュ

【広島湾の魅力あるヒト】

大竹塩商人
船関係者
 フェリー旅客船関係者
 カキ船長
冒険カフェ
 ・太平洋一週ヨット オリハルコン
 広島といえば「かっぱえびせん」
 無人島

～ 4班のアノ日のきろく ～



「地図を見ると意外に近い」という言葉が印象的。確かにそのとおり!! 無人島のカジノ構想も大変興味深く、ワクワクする個性のプランが完成しました。

広島湾魅力探しの旅プラン

誰を対象に?	若さみなぎる“小・中学生”													
旅のテーマは?	広島島の自然発見ツアー <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>中長期型</td> <td>体験学習</td> <td>自然体験</td> <td>環境学習</td> <td>歴史</td> <td>自然と社会の両立を考</td> <td>故郷の</td> </tr> </table>							中長期型	体験学習	自然体験	環境学習	歴史	自然と社会の両立を考	故郷の
中長期型	体験学習	自然体験	環境学習	歴史	自然と社会の両立を考	故郷の								
旅プラン	朝		昼			夜								
	1日目	宇品発 宮島	宮島を学ぶ 包ヶ浦へ	海沿いで... バーベキュー キャンプ	明日は無人島で何をしようかな? (ミーティング)									
	2日目	包ヶ浦散策 松ノ島	チャーター船で絵/島へGO!! 前日に考えたプランを体験 魚釣り 散策 ヨット体験	冒険家山下さんと	星空のもと... キャンプ	無人島で								
3日目	シーカヤックで宮島へBACK!! 元気な人は... (笑)	宮島	職人に学ぶプラン ちくわづくり しゃもじづくり	イイ旅だった～ (3日間を振り返る)										
広島湾のもっと!もっと!!	宿泊施設・ペンション民宿 ツアーにオプションがない クルージングルートが少ない													

スタッフからのコメント...



4班は、広島湾や瀬戸内海、あるいは海外で海に関わりを持つ多彩な方々が集まり、広島湾の豊かな自然、美しい景観に対する熱い思いを話して頂きました。皆さん、広島湾の魅力を語り始めると話が止まらないばかりでした。そして、私自身知らない「広島湾の魅力」がたくさんありました。特に広島湾に数多く浮かぶ無人島の話がとても魅力的でした。広島湾はそれ自体がすばらしい海洋レジャーランドであるという発見がありました。そのことを実感するための今回の旅プランは、いつか本当に体験して、さらに新しい発見をしてみたいと思いました。参加者の皆さん、とても楽しく、貴重な一日でした。ありがとうございました。(記; 荒木稔)



5 班 の ミーティングレポ

~ 5班のアノ日のきろく ~



広島湾と言えば、宮島や原爆ドームといった世界遺産が有名ですが、世界に通じるものはこれだけではない！若い女性がたくさん来て海も街も元気になるといいですね。

広島湾の魅力発見!! (ほんの一部をご紹介します...)

【広島湾の魅力あるコト】

海から見る潜水艦(呉湾)
島周りなどの旅客船が多いこと
フェリーは日常の足
たくさんの船
旅客船・貨物船自衛艦
・漁船・ヨット……
魚影がすごい
波が穏やかで冬の海面がきれい
島々の形・樹木
飛来する野鳥

【広島湾の魅力あるモノ】

太田川の三角州
狭いのに船が多い航路
宇品周辺
宇品大橋のライトアップ
花火大会
自然が多く残る元宇品
カキ養殖・カキ筏・カキ打ち

【広島湾の魅力あるヒト】

リヤカーで魚を売るおばさん
戦艦大和の関係者

広島湾魅力探しの旅プラン

誰を対象に?	20代の女性たち			
旅のテーマは?	見る! 食べる! 体験する!			
旅プラン	朝	昼	夜	
	1日目	広島 ランチ やっぴり広島と言えば… お好み焼き	江田島 海上自衛隊	呉 大和ミュージアム てつのくじら館 呉の夜と言えば… 屋台で食 温泉 夜景
	2日目	船をチャーターして海へGO!! ボートと景色を眺めるtime 戦艦大和の名残(ポイント)巡り	似島 島の満喫コース 海の幸 サイクリング カキ打ち	宮島 宮島でも夜は… 夜景 神の島…きれいです
	3日目	心落ち着く宮島の朝 朝のお散歩 写経	ランチ やっぴり宮島と言えば… あなご弁当	広島 平和公園 おしゃれな感じの
広島湾のもっと!もっと!!	新たな航路 呉〜似島			

スタッフからのコメント...



「5班はとっても仲良しですので、全員で前に出て発表します。」
…という言葉から始まった5班のグループ発表。思えば、船上のデッキ探検の時から、初めて集まったメンバーとは思えないチームワークでした。
最初に話題提供いただいた岡崎さんは、宮島のことだけでなく、な～んでもよくご存じの“生き字引”的存在。5班のメンバーは、意見交換の間にも色々なお話を聞かせていただきました。
今回は、他にも、セーリングをなさる方、海の近くでお仕事をなさる方、海の安全を守ってらっしゃる方など、海と近い生活をなさっている方が多く、世界遺産だけではなく、世界に通じる広島湾の魅力ポイントがたくさん出てきました。
昔は太田川の三角州。そこに島がポツポツ…。そんなところに、これだけの“見せ場”ができたのだと思うと、とても感心させられました。
新しい発見を、ありがとうございました。



【編集】

特定非営利活動法人

瀬戸内里海振興会

〒730-0012

広島市中区上八丁堀 8-23

広島県林業会館 9階 907号室

E-mail : office@satoumi.org

電話 : 082-298-1221

F A X : 082-298-1220

<http://www.satoumi.org/index.html>

ミーティングの思い出を再び！

このレポートは、当日の様子を紹介する写真とあわせ、下記のWEBホームページ及び場所で公開を予定しています。ぜひ、御覧いただき、お友だちにもご紹介ください。

瀬戸内里海振興会HP

<http://www.satoumi.org/index.html>

EPOちゅうごく(ポスター展示予定)

広島市中区八丁堀 16-11

日本生命広島第二ビル2F

広島湾再生プロジェクトHP

<http://www.cgr.mlit.go.jp/chiki/hiroshimawan/>

終わりに...

赤い帆の船に乗ってやってきた市杵島姫命が、安芸の国の有力者であった佐伯鞍職に命じ、現在の地に厳島神社を建立してから約1600年。広島湾の歴史はそこから始まったと言っても過言ではありません。瀬戸内海が畿内と北九州を結ぶ交通路として重要性を増す中で、宮島は海洋神としての性格を併せ持つ神として広く信仰されるようになり、併せて対岸の廿日市も栄え、太田川河口には広島街が形成されていきました。陸域交通網の発達により西国街道沿いに街ができ、太田川は南北をつなぐ水の路となりました。

21世紀の現在、このような地域の歴史は忘れられ、広島湾をとりまく環境は大きく変化し、様々な環境問題がクローズアップされるようになってきました。先人が海とともに育み、守り続けてきた地域の文化や歴史、自然環境を今後も変わらず継承していくためには、もう一度、私たち市民が広島湾の恵み、豊かさを再認識することが重要です。



そのため当会では、平成20年3月、「人と海とのつながり再生プロジェクト」と称し、市民自らが広島湾の「おもしろさ」を見つめなおす「きっかけ」を作り出すことを目的に、広島湾北部を中心とする地図「ひろしま One day trip ~ 広島湾の Bay&River サイドで遊ぼう!! ~」を作成しました。



座談会や現地取材により、この地図づくりを進める中で、広島湾沿岸域に住む私たちの生活は想像以上に海との関連性が強いことを知りました。また、その係わり方は沿岸部の地形的特徴や歴史的な経緯によって、地域により様々で、その名残が今でも街のあちこちに点在し、人と海とのつながりを紐解くヒントになっていることを知りました。

この取り組みを背景に、今回のミーティングは「人と海とのつながり再生プロジェクト 第2弾」と称し、広島湾の“魅力”に焦点を当てた取り組みとしました。瀬戸内汽船(株)の旅客船「ベイサイドクルーズ 銀河」の一部屋をお借りし、日常とは異なる視線で海を見ながら、世代や性別を問

わず楽しめる空間を作り出すことで、広島湾の魅力、そこに住む人々の魅力を確認め合いいたいと思ひ企画したものです。

最初はやや硬かった皆さんの表情も、心地よい潮風に当たり、徐々に和らぐようになり、船が港に着く頃には笑顔×笑顔。グループミーティングの旅プランが完成したところで自然と湧き上がる拍手、歓声。最後の発表会でファシリテーターの「今日、何か新しい魅力発見があった方？」という質問に対しては、大勢の方が手を挙げていただきました。



今回のミーティングが機会となり撒かれた無数の種が、芽となり、花となって、広島湾に様々な実をもたらしてくれることを期待しています。

また、当会としても、今回の成果を広く情報発信し、より多くの方々に広島湾の魅力を再発見していただけるよう努めていきたいと思ひます。そして、いずれ第3弾、第4弾とプロジェクトを進める中で、また皆さんとお会いし、一緒に広島湾のために活動できることを楽しみにしています。

(記:川上佐知)

